



# UP DATE



## ■ 地下探査技術講習会

当協会地下探査技術委員会の取り組みにより昨年10月に発行となった「非開削地下探査技術適用の手引き」を用いた講習会を5月19日（木）にオンラインで開催しました。会員のみならずを中心に60名を超える参加があり、地中レーダ法、電磁誘導法などの地下探査技術と、それらを適用した地下埋設物や路面下空洞の調査方法について学びました。

## ■ 第31回理事会

6月22日（水）15時半より、当協会事務室にてオンラインで開催しました。第14回通常総会付議案件として、2021年度事業報告及び収支決算、辞任等に伴う役員（理事）の選任等について審議を行いました。また、2022年度事業計画及び収支予算について審議し、全て承認可決されました。今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を尽くしながら、定款に基づく事業計画を進めていくことが確認されました。

## ■ 第14回総会

6月22日（水）16時より、当協会事務室からオンライン（書面決議）にて開催しました。第31回理事会で提案された2021年度事業報告及び収支決算、ならびに辞任等に伴う役員（理事）の選任等について承認決議となりました。

日頃からの協会活動に対する会員のみなさまのご協力について、心よりお礼申し上げます。

## ■ 委員会活動

### (1) 技術委員会

第98回技術委員会を4月25日（月）13時より、江東区古石場文化センター（第5研修室）にてハイブリッドで開催しました。第29回非開削技術講演会について審議し、テーマを「デジタル化・脱炭素と非開削技術の関わり」として、7月27日（水）14時より、品川シーズンテラスカンファレンスにて開催することを決定しました。また、第33回非開削技術研究発表会を11月22日（火）に品川シーズンテラスカンファレンスにて開催することを決定しました。

### (2) 編集委員会

第16回編集委員会を4月20日（水）15時より、(公社)日本推進技術協会会議室にてハイブリッドで開催しました。委員会では、機関誌119号の概要紹介、機関誌120号の特集記事執筆依頼などの準備状況確認を確認しました。また、2021年度機関誌優秀記事の審査を行い、優秀賞4件

の選定を行いました。

### (3) 地下探査技術委員会

第45回地下探査技術委員会を4月18日（月）に、第46回地下探査技術委員会を5月12日（木）にハイブリッドで開催しました。委員会では、5月19日（木）に開催の地下探査技術講習会の講義内容や資料作成について、議論しました。

## ■ 2021年度 非開削技術表彰のご紹介

例年、非開削技術に関する研究発表及び機関誌技術投稿において、顕著な内容を収めた方を総会終了後に表彰しております。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会がオンライン（書面決議）による開催となったため、ここに表彰者をご紹介します。

昨年度発刊した機関誌「非開削技術115～118号」における技術投稿全32編の中から編集委員会にて選出された4編と、昨年10月27日（水）に開催した非開削技術研究発表会における全13件の発表から技術委員会にて選出された優秀発表者となります。

### 1. 機関誌「非開削技術」技術投稿 表彰

#### 【優秀賞】

第115号

(一社)日本管路更生工法品質確保協会 友部秀久 様

「下水道管路更生管理技士～資格試験制度～について」

#### 【優秀賞】

第116号

アイレック技建株式会社 森治郎 様

「改築推進工法リバースエースの施工実績を振り返る」

#### 【優秀賞】

第117号

ベル・マイクロ工法協会 古川賢一 様

「塩化ビニル管で長距離曲線推進『ベル工法』の特長と事例」

#### 【優秀賞】

第118号

NUC工法協会 高橋正二 様

「NUC工法による長距離・曲線推進技術」

### 2. 第32回 非開削技術研究発表 表彰

#### 【優秀賞】

機動建設工業株式会社 永田知 様

「横坑を設けずシールド坑内から発進する推進工法」

表彰状の授与は7月1日以降、受賞者を順次訪問し、お渡しする予定です。